

研究に関する説明書

この説明文書は、今回ご協力をお願いする生命科学・医学系研究について、その内容を説明したものです。この研究にあなたが参加するかどうかを決める際に、研究者による説明を補い、研究の理解を助けるために用意されています。

参加いただける場合は、本人確認の後、対面で説明を受けられた場合は同意書の説明事項のチェックボックスへのチェックと署名を、オンラインで説明を受けられた場合は、メールにて説明事項のチェックボックスへのチェックと記名欄への記名を行い、その場で返信をお願いしております。

1. 研究の名称

育児ストレス対処行動の現状と課題・ニーズに関する探索的質的研究

2. 研究の目的と意義

共働き世帯や核家族の増加による育児環境の変化により、親御さんのこころの健康への支援がより重要となっています。「育児において感じるストレス（育児ストレスといいます）」は、多くの親御さんが感じるものであり、日常生活の中で問題なく対処できることも多いと思います。しかし、育児ストレスへの対処がうまくできなかつたり、育児ストレスが強くなったりすると、産後うつ病の原因になると言われていることから、育児ストレスの悪化や持続を防ぐための予防的な取り組みが必要と考えられています。しかし、これまでの研究では、親御さんが育児ストレスに対処する際に「どのようなことが課題になっているのか」、「親御さんの育児ストレス軽減のために必要なことは何か」が明らかになっていませんでした。そこで本研究では、子育てを始めたばかり親御さんのこころの健康の対する幅広い支援を行うために、育児ストレスについての以下の情報を得ることを目的としています。

1. 育児ストレス対処行動の現状
2. 育児ストレスに対処する過程で親が抱える課題やニーズ

3. 研究の方法

3-1. 研究方法の概要

対象となる親御さんにインタビューを行い、インタビューの内容を分析し、育児ストレスへの対処行動の要因について分析します。

3-2. インタビュー方法

対象となる親御さんには、育児ストレスへの対処の経験についてお話を伺わせて頂きます。ご希望に応じて個別もしくはグループでのインタビューを受けて頂きます。インタビューは個別インタビューの場合 40-60 分、グループインタビューの場合 60-90 分のお時間を頂戴します。インタビュー場所はオンラインもしくはご希望の場所で行います。

4. 研究の期間

研究全体の期間として、研究機関の長の実施許可日から 2026 年 6 月 30 日を予定しています。尚、インタビュー期間は 2024 年 7 月-10 月を予定しています。

5. 研究対象として選ばれた理由

本研究では、育児ストレスへの対処の課題等を明らかにする為に、亀岡市の乳幼児健診等に参加された方の内、下記の基準を全て満たした方を対象としています。

- ・概ね 1 歳までのお子様の育児をされている 18 歳以上の成人の方
- ・育児ストレスを感じた経験のある方
- ・日本語によるコミュニケーションが可能な方

インタビューを受けるにあたり不安な点がある方は事前にご相談ください。

6. 研究対象者の負担・利益・対応

インタビューを受けて頂くにあたり、インタビューにかかる時間的ご負担やインタビュー場所への交通費のご負担などが生じます。また、インタビューにおいて、育児ストレスの経験についてお聞きする為、精神的な負担がかかる可能性もあります。

そのため、インタビュー後に精神状態についてお伺いし、必要に応じ、専門家の相談を受けられる体制を取っております。インタビューにおいて精神的な負担を感じられた場合には、インタビュー後にインタビュー者に申し出る、もしくは、研究者である池田のメールアドレス ikeda.yurina.33d@st.kyoto-u.ac.jp までご連絡ください。

本研究に参加する事で得られる具体的な利益はございません。しかしながら、今後の育児支援体制の向上を目指せること、インタビューにおいてご自身の経験を話されたり、グループインタビューで同じような経験を持つ方と話されたりすることによって、ご自身の経験を振り返るきっかけになる可能性もあります。

7. 研究に関する同意撤回について

研究に参加する・しないは皆さんの自由です。研究に参加しなくても不利益は一切生じません。研究協力に同意頂けた後でも、同意の撤回・研究参加の中止が可能です。ただし、インタビュー後の同意撤回については、分析作業時の ID 化の都合上、インタビュー後 1 週間以内にお願ひ致します。

8. 研究対象者の経済的負担・謝礼の内容

インタビューにおける、通信費、交通費（対面の場合）は参加者の方のご負担となります。通信費・交通費・時間的制約の補填として、Amazon カード（1000 円）をお贈り致します。

9. 研究に関する情報公開

研究に関する計画や、個人情報を含まない形での研究結果の公表を、インターネット、学術雑誌等で予定しています。計画等について情報の詳細を求められる場合は、研究者である池田のメールアドレス ikedayurina.33d@st.kyoto-u.ac.jp までご連絡ください。

10. 個人情報の取扱、試料・情報の保管及び廃棄の方法

インタビューはプライバシーの守られる環境下で実施し、インタビュー後は、氏名等は ID 化を行います。氏名等の個人情報が含まれる情報は京都大学内の施錠できる環境で保管致します。個人情報は、情報対策について研修を受けた研究者のみが扱います。データは 10 年間保管します。

11. 研究資金・利益相反

本研究は、京都大学の運営費交付金(教育研究費)により実施します。

また、本研究は、特定の企業からの資金提供を受けていません。本研究の実施にあたり、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

12. 情報の二次利用、他研究機関に提供する可能性について

本研究において、試料・情報等の二次利用および他機関への提供はありません。

13. 倫理審査と許可

本研究は「ヘルシンキ宣言」と「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき実施します。また、本研究は、京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を得て実施しています。

14. 問い合わせ先・相談窓口

14-1. 本研究の相談窓口

池田有梨奈

京都大学大学院医学研究科社会健康医学専攻予防医療学分野

住所 〒 606 8501 京都府京都市左京区吉田近衛町

TEL : 075 753 4400

Email : ikedayurina.33d@st.kyoto-u.ac.jp

14-2. 京都大学の相談窓口

京都大学医学研究科 総務企画課 研究推進掛

住所 〒 606 8501 京都府京都市左京区吉田近衛町

TEL : 075-753-9301

Email : 060kensui@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

15. 研究機関及び研究責任者

15-1. 研究機関

京都大学大学院医学研究科社会健康医学専攻予防医療学分野

住所 〒 606 8501 京都府京都市左京区吉田近衛町

TEL : 075 753 4400

15-2. 研究責任者

石見 拓

京都大学大学院医学研究科社会健康医学専攻予防医療学分野教授